

## 『核医学安全基礎読本② 核医学安全のための科学知識と技術スキル』

## 正誤表 補遺



標記書籍（2019年10月1日 第一版 第1刷）に誤りがございました。2020年8月25日付正誤表に以下を追加・訂正いたします。

頁・行	誤	正
102頁 下から6行目	解： $pT_{1/2}$	解： ${}_pT_{1/2}$
103頁 図III-2説明	$^{99m}\text{Tc-Sulfa Colloid}$	$^{99m}\text{Tc-Sulphur Colloid}$
250頁 表V-18 *注釈2行目	傍乳	母乳
375頁 表VI-4	ブレークスルー	ブレイクスルー

2020年8月25日付の正誤表に誤りがございましたので、以下に訂正いたします。

頁・行	誤	正
2020年8月25日、103頁図III-2説明について訂正しましたが、再度以下のように訂正いたします。		
103頁 図III-2	${}_pT_{1/2}$	${}_{\text{eff}}T_{1/2}$
103頁 図III-2説明	……に対応する時間 ${}_pT_{1/2}$ を読み取る。 ${}_pT_{1/2} = 12.5$ 分	……に対応する時間 ${}_{\text{eff}}T_{1/2}$ を読み取る。 ${}_{\text{eff}}T_{1/2} = 12.5$ 分。また、 ${}_pT_{1/2} = 360$ 分と式 (ix) より、 ${}_bT_{1/2} = 12.9$ 分となり、胃排出時間は12.9分となる。

表記法を以下の通り修正いたします。

頁・行	現状の表記	修正後の表記
203頁、204頁、205頁、206頁、209頁、310頁、338頁、340頁、424頁、426頁	放射線荷重係数	放射線加重係数
	組織荷重係数	組織加重係数
以前は放射線「荷重」係数および組織「荷重」係数と表記されておりました。ICRP 報告書原本の英語表現が「load」ではなく「weighting」なので2009年に発行されたICRP 103の翻訳版から放射線加重係数および組織加重係数に変更されています。したがって、当該表現を「加重」に修正いたします。		
263頁 図V-15、265頁 図V-17	抵抗 	抵抗 
上記の抵抗図において、旧記号（JIS C 0301）から新記号（JIS C 0617）が2004年度以降用いられるようになりました。したがって、当該箇所を新記号に修正いたします。		

著者からの追加情報（訂正はありません）

頁・内容	注意
345頁 表V-40 肺換気： $^{81m}\text{Kr}$ ガスのDRLs 200 MBq	本DRLs値は、 $^{81m}\text{Kr}$ ガスに基づくものではなく親核種 $^{81}\text{Rb}$ に基づくものであることに留意する。